

令和元年度 子供・若者育成支援強調月間静岡県大会 in 牧之原
家庭と地域で子どもを育てる市民のつどい

～大会テーマ「育てよう！未来を拓く有徳の人」～

令和元年 11月23日 (土)

開場 12:30

会場 牧之原市相良総合センター い～ら
牧之原市須々木140番地

開会 13:00

青少年団体の顕彰等表彰式
わたしの主張作文発表
人権擁護委員活動報告

基調講演 14:30

「ビリギャル」の母

橘こころ

子どもの善意を信じると、子どもは
伸びる、子育てが楽で愉しくなる！
～ビリギャル家族の真実～

入場無料

(申込不要)

単行本の発売から1年半で累計100万部を突破するほどの支持を受けたあの『学年ビリのギャルが一年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』(坪田信貴氏著)の主人公ビリギャルの母。通称ああちゃん。子供たちに「勉強しなさい」といったことはないが、いつもワクワクしてほしいと伝えてきた。「親族にお金を奪われ続けた母に、幸せな家庭を見せてあげたい」そう願ってはじめて夫婦生活だが、価値観の相違から不仲に。冷え切った家庭環境の中で、多くの教育や子育ての本を読み、試行錯誤しながら、3人の子育てをするも、失敗だらけの日々。姉は、ビリギャル、弟は、自暴自棄、妹は不登校・ダメな親と呼ばれる。しかし、改心し、「いつでも子供に寄り添い、あきらめず、信じる」といった信念のもと全く新しい子育てを始めた。その結果、姉は、偏差値30から慶應義塾大学に現役合格、弟(長男)は、自暴自棄になってから立ち直り、妹は、不登校状態から上智大学に合格。どん底から奇跡を起こす。現在は、自身の経験をもとに、全国の、悩みを抱えた保護者の方たちに講演を行う。

主催：静岡県青少年育成会議 牧之原市・牧之原市教育委員会・牧之原市人権擁護委員
牧之原市社会を明るくする運動推進委員会
静岡県青少年対策本部 (静岡県、静岡県教育委員会、静岡県警察本部)
問合せ：牧之原市社会教育課 ☎0548-53-2646

